

## 『もしかしてぼくは』



ぼく、ヘビのにょろ。いつものように うたをうたいながらはらっぱをにょろ にょろとさんぽしていた。そこにとつぜ んあらわれたのは…。



# 名作本だな

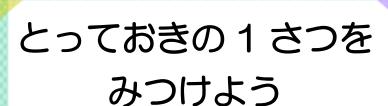




# 『チョコレートくまちゃん』

また 聴子/作 偕成社

チョコレートのくまちゃんは どうぶつえんのおじさんに、ほん とうのくまとまちがわれて、おい かけっこして…。



1・2 ねんせいむけ おうじちょうりつとしょかん



プっく あっぷ! 『エビフライのしっぽ

たべようクラブ』

マロ 昌広/作 文研出版

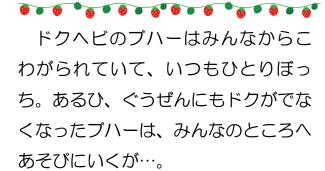


ともちゃんは、サク サクでこうばしいエビ フライのしっぽが大す き。でも、ともちゃんの ともだちはちがうみた いで…。



## 『ハブハブブハー』

カ川 治樹/作 文研出版

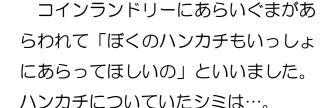




#### 『あらいぐまのせんたくもの』

0 0 0 0 0 0 0

大久保 南联/作 童心社





#### 『となりのじいちゃんかんさつにっき』

ななもり さちこ/作 理論社



ようたは、となりのいえのあさがお をかんさつしはじめた。すると、そこ にすんでいるじいちゃんが、へんなせ んたくものをほしていた…。





#### 『れんこちゃんのさがしもの』

产森 しるこ/作 福音館書店

れおくんがあるひ、れんこんをきる と、わぎりのれんこんがはなしだしま した。れんこんとれおくんの、ふしぎ なぼうけんのおはなし。

0 0 0 0 0 0 0 0

#### 『まよなかのかいじゅう』

**園部 結/作・絵 徳間書店** 



へやをのぞいたら、おおきなかい じゅうが、ベッドのうえでねむって いた。ふたりはかいじゅうのちょう さをはじめて…。





